

☆ 知っとこ 岐阜 ☆ その4



□□ _____ □□

1. ニュース…NPOとアドバイザーの案内リーフレット2種が完成

□□ _____ □□

NPO法人日本自費出版ネットワークの案内リーフレットと、
NPO認定自費出版アドバイザーの紹介リーフレットがほぼ完成しました。
会員の皆様には、9月中に配布予定です。
ぜひ自費出版の宣伝に使ってください。

□□ _____ □□

2. お知らせ …「2019日本自費出版フェスティバル」
ボランティア引き続き募集中！

□□ _____ □□

10月13日（日）の「2019日本自費出版フェスティバル」を手伝って
いただけるボランティアを募集しています。

会員の皆さんはもちろん、社員さんや友人知人で興味ある人を
お誘い願います。

ボランティアについての問い合わせは、
日相印刷の荒井さんまでお願いします。
※ 荒井さんのメール keita@print-nisso.com

□□ _____ □□

3. お知らせ…第33回自費出版アドバイザー養成講座
10月12日（土）に開催

□□ _____ □□

第33回自費出版アドバイザー養成講座がフェスティバルの前日に
開催されます。

今回は「大手出版社の自費出版編集者の仕事」（仮題）で、
講師は、元小学館スクウェア社長の大山邦興氏です。
大手出版社の編集者を経験し、自費出版の編集にどのように
向き合ってきたかというお話になります。

貴重なお話が聴けそうですね、ご期待ください。

□□ _____ □□

5. 自費出版事情 … ～会員便り～ No.21

□□

□□

株式会社緑陽社
武川 優

東京府中の緑陽社です。
当社はコミケで有名な同人誌の仕事が主であり、一般の自費出版は多くはないものの、時折、熱意溢れる作品が入ってきます。
今回は、そのお話を。

僅か2ヶ月弱のクラウドファンディングで目標を達成し、製作された「はみがきあ〜ん」という予防歯科啓蒙の絵本です（上製本）。

子どもの口腔ケアに心を砕いていた府中のみどりの杜歯科クリニックさんが、図書館司書やデザイナー、経営コンサルタントとプロジェクトを結成して作ったのがこの本。

同梱のおまけがすごい！

①歯磨きカレンダー+シール ②歯のペーパークラフト ③歯磨き図解ポスター

クラウドファンディングによる本の製作は、増加傾向にあるのかもしれませんが、現にその成功を見ると、自費出版の可能性に光を見ます。

印刷所的には、1枚の厚紙から組み立てられる歯の立体模型の存在感に感動しました。ペーパークラフト自体は古くからあるものの、本の付属品として、まだまだ開拓できる余地が十分にあると思います。
様々な刺激を頂いた作品でした。

↓ ↓ ↓

<https://hamigakia--n.jp/>

□□

□□

☆ 知っとこ 岐阜 ☆ その4

□□

□□

知っとこ岐阜 その4
夏の風物詩 ヤナ

今年も全国的に猛暑が続いています。
その中でもいつも最高気温の常連である岐阜。
とにかくこの時期はどこに出掛けても「暑い、暑い」という声しか聞かないほどです。

今回は岐阜の夏の風物詩、『ヤナ』をご紹介します。
ヤナとは、鮎やマスなど川魚を獲る漁法のひとつで、平安時代前から存在したといわれる歴史ある漁法です。
川の流れを堰き止めて、木杭や竹で組んだヤナに流れ込んだ魚を獲っていきます。岐阜にはいくつかのヤナがありますが、網や釣りとは違って大型の漁場を作るため、期間も地域や河川ごとによって決められています。日本の川魚の代表格でもある鮎は岐阜県の県魚でもあり、長良川・木曾川・揖斐川など大きな河川の多い岐阜県では昔からヤナ漁が盛んに行なわれてきました。

ヤナの一番の魅力は何と云っても、獲れたての鮎をすぐにその場で食べられることです。
それぞれのヤナによって食べ方はいろいろですが、定番の塩焼き、

甘露煮、雑炊など鮎づくしの食事を楽しめます。

「川のせせらぎを聞きながら、一時(いつとき)の涼を求めておいしい鮎料理をいただく」のがヤナの醍醐味でしたが、ここ数年は涼を求めるという表現はあてはまらなくなりました。
今年も家族でヤナに行きましたが、開店と同時に満員。
むせ返るような暑さの中、汗を流しながら鮎を食べました。
風情とはかけ離れた姿でしたが、それでも岐阜人はヤナに来て鮎を食べると「夏だ～」と思えるから不思議です。

株式会社 岐阜文芸社 飯尾みゆき

★あしがき

緑陽社武川さまのクラウドファンディングで自費出版というのは面白いお話でしたね。熱意があれば、どんなことも可能になりそうです。

そして飯尾さまからの「しっとこ岐阜」…「ヤナ」の話は懐かしかったです。私も小さい頃、ヤナで水遊びをして美味しい鮎を食べた思い出があります。ほんと夏の風物詩ですね。

とはいえ、赤とんぼが飛んで、稲穂が実り始めた今日この頃
季節は確実に秋に・・・

小さい秋を見つけに出かけたいですね。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

お気づきの点、掲載情報、はたまた私への激励のお言葉がございましたら
yumi@maruwanet.co.jp まで、お願いいたします。